

「まちづくり活動」は区域を越えて

「昭和100年」新たな展開を目指して続ける活動

会長 波多野千津子

浜松市の区再編から1年が経過し、「中央区」と「浜名区」に居住地を持つ私たち「浜松北地域まちづくり協議会」の会員は、区域を越えた活動を続けています。三方原協働センターの業務委託で管内地域の皆様との関りを深め、都田協働センターを会場に開催した「源氏物語 桐壺の巻」や「災害実録」の講演会は、たくさんの方に来館いただきました。

都田小学校の資料室に保管されている、昭和2年に溺れた教え子を救って殉職した「河西訓導関連資料」の経年劣化が長年気にかかり、都田協働センターの地域課題解決事業を受託して、写真のデータ化や資料を中性紙の袋に入れて劣化を防ぐ措置を施しました。その資料整理から新しい事実が判明し、冊子にまとめました。

市内の小学校や図書館に配布して、当時の防災安全対策や教員の危機管理意識等を今日の防災にも活かしていただこうと思っています。

令和7年度は、昭和から数えて100年目、「昭和100年」に関連した事業を計画・実施しますのでよろしくお願いいたします。



役場を通過して東に向かう道は、一気に坂を下って川沿いの低い土地を通過しています。そのため都田川の水が氾濫して入り、反対側の田んぼに流れ込む始末でいました。通と田んぼの境が分からなくなってきたので、先生は手をつないで立ち、子どもが落ちないように守っていました。助命をさしているところだったので水の中に倒れる下どもを見て「命を助けて！」と叫びました。

集団の先頭が堰堤に近づいた時でした。だが水が水に落ちて、流されていく。助けて！という子どもたちの声がありました。それを見かねて、下着姿になった河西先生が水に飛び込み、流されていく子どもを助けました。



HPはこちらから

HP「まちづくり Web ひろば」は、下記の皆様のご支援をいただき「浜松北地域まちづくり協議会」が運営しています。

「株式会社都田建設」「株式会社時之栖」「遠州信用金庫」「浜松啓陽高等学校」「中村建設株式会社」

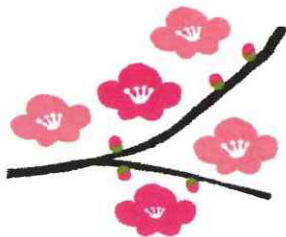
「特定非営利活動法人トータルケアセンター」「浜松北商工振興会」「有限会社アルメニ」

「積水ハウス株式会社浜松支社」「常葉大学浜松キャンパス後援会」

総務部会

今年もフルーツパークで開催される「イルミュージアム」に出展しました。今回のテーマは大河ドラマに因んだ「源氏物語」。後姿のミステリアスな紫式部と平安時代の雅な世界観をイルミネーションで表現しました。

会員が心を込めて作ったこの作品は、昨年に引き続き「最優秀賞」に輝きました。



事業部会

小学生対象の椎茸栽培

本年度も6月に都田小の5年生、都田南小の4年生と本伏せ作業をしました。また、2月には都田南小の3年生と菌打ち、仮伏せ作業をしました。講師は引佐町渋川の椎茸栽培農家山本栄さんです。ドリルで原木に穴をあけ、椎茸の菌を打ち込み、校庭横の林の一角に原木をまとめました。

この作業は、児童にとっては椎茸栽培の中で一番楽しみであり、緊張する作業です。来年度、4年生になった6月に本伏せ作業を行ないます。5年生になる頃にはたくさんの椎茸が顔を出すことでしょう。それまで水やり、観察等を頑張ってもらいたいです。



地域遺産を巡るウォーキング

6月1日(土)「三方原の認定文化財巡り～幕末から太平洋戦争の頃～」と称してウォーキングを実施しました。現在、三方原地区内で地域遺産に認定された文化財は、24ヶ所あります。

その内の4ヶ所、「豊岡町掩体壕(えんたいごう)」「お立ち台」「馬頭観音」「東三方神社境内の道標」を巡りました。案内、解説は、当まちづくり協議会の鈴木康之さんをお願いしました。浜松北地域まちづくり協議会のウォーキングは解説者が同行しますので毎回好評です。

新都田には周りの景色に溶け込む修景彫刻が18基あります。昨年、一昨年と「都田テクノポリス修景彫刻をめぐるウォーキング」を3回に分けて実施しました。これまでに17基を巡りましたので、この春、残りの1基を巡るウォーキングを実施する予定です。今回も元浜松美術館館長、中村邦明さんを講師に迎え、解説していただきます。桜の花を愛でながらのウォーキングは格別なものになると思います。

研修部会

「浜医ちゃん地域活性化プロジェクト」では、避難所運営研修とはままつ北フェスで体験を行いました。昨年の能登半島地震以来、各地での小規模地震もあり、防災に対する意識は高まっていると思われます。その中での HUG を中心とした研修は有意義でした。もっと地域に広めたい行事です。

研修会「大河ドラマ関連企画 源氏物語『桐壺の巻』」は、源氏物語 54 帖全体の概略から要点の説明もあり、源氏物語を読んでいない方にも興味が沸く内容でした。当時の用語や役職名も難しく、人間関係が複雑に絡み合い、第 1 帖『桐壺の巻』だけでも理解するには大変です。要望があれば続けてみたい研修会のテーマではあります。

楽しく学べる研修・講座を志向していきたいものです。

※浜松医大 Luce による AED 体験(はままつ北フェスにて)



広報部会

地域づくりに関わる多様な組織が会する「パートナーシップミーティング 2024」に参加しました。まちづくり協議会のブースでは、三方原協働センター委託事業である「子ども講座」「地域づくり講座」「大河関連の研修会」のパネルを展示しました。

1月には、このイベントで知り合った NPO 法人ちえぶらを講師に迎え、「ライフスタイルに合わせた体調管理 40 歳からのセルフケア講座」を開催しました。



三方原協働センター委託事業

- センター施設管理業務
- 大学連携事業
- 子どもフェスタ、奉仕作業、グラウンドゴルフ大会（決勝大会）、センターまつり
- 子ども講座、アクティブシニア講座、女性学級、子育て講座、地域文化セミナー、地域づくり講座



都田図書館関連

都田図書館開館以来の特色になった展示コーナーが来館者を温かく迎えてくれています。毎月変わる展示内容に多くの方が立ち止まって見てくれるようになりました。

本年度は特に 8 月の戦時中の子どもの漫画による戦争と出版、1 月の市博物館による浜北地域の遺跡出土の勾玉や浜北原人の骨のレプリカの展示が好評でした。

こうした多彩で充実した内容の展示ができるのは図書館関連部会の会員が常に地域に目を向けて題材を集め、度々部会を開催して研究し合っている成果なのです。情報交流の場としていっそう充実する展示コーナーになるように、皆様からの地域に眠るホットな話題提供をお待ちしております。



令和7年度の展示計画

月	展示内容	協力者・協力団体
4月	ライドシェア 三方原地区社会福祉協議会の活動	北地域まちづくり協議会 三方原地区社会福祉協議会
5月	「14匹のシリーズ」 いわむらかずお複製画展	都田図書館
6月	蚕 佐久間と都田の養蚕作業工程紹介	佐久間町 都田図書館
7月	「乙女の本棚」 リットー社 原画展	都田図書館
8月	エシカル消費啓発事業 夏休み児童調べ講座に合わせて実施	都田図書館
9月	災害実録 水難の教え子を救った 都田小学校の先生	北地域まちづくり協議会
10月	障がい者アートの展示	静岡県障害者文化芸術活動 支援センター みらーと
11月	浜松が舞台の小説 井上靖「満ちてくる潮」	北地域まちづくり協議会 都田図書館
12月	美しい水石（仮）	都田図書館 三ヶ日水石会
1月	出版と検閲 「出版の歴史」	都田図書館
2月	名のついた社会 都田編	都田図書館 都田郷土史の会
3月	80年前の東南海地震	北地域まちづくり協議会 都田図書館

- ・全ての展示は都田図書館とご協力者または団体との共催になります。
- ・展示タイトルは仮になります。
- ・展示内容は変更になる可能性があります。

お知らせ

〈令和7年度の主な事業〉

- ☆ノルディックやウォーキング 劇団たんぽぽ(小百合葉子)のふる里を訪ねる(滝沢町)など
- ☆昭和 100 年企画 小説から読み取る世相「二俣事件」など
- ☆浜松医大ボランティアサークルとの協働事業(防災研修)など

※詳しくは HP・募集チラシをご覧ください